

# 普通科

学力向上70ティア校  
「みらいヘトライ! 福高スクラム」

学力向上フロンティア校に3年連続で指定  
普通科の新しい取組に御注目ください!

## 自分の「みらい」を考える。～みらい考の取組～

自分の「みらい」について考える。とは言っても具体的に何をどのように考えればいいのか分からないものです。本校では、1年生で職業適性検査、2年生で学部学科適性検査を実施し、客観的な資料をもとに、自分自身の興味や適性について知り、将来について考える機会を保障しています。さらに、自分の興味を持ったことについて調べる方法や手順を学び、それを分かり易く人に伝える自己表現力を育てる取組「みらい考」を本年度より実施しています。

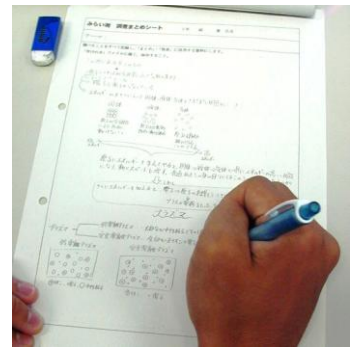
このような客観的に物事を見つめ、自ら積極的に判断し、分かりやすく表現する力は、どのような進路においても今後求められる力です。この経験や力を生かし、2年生では自分の就きたい職業や目指したい大学についてより深く調べ、明確な進路目的・進路目標を持って学習に取り組んでほしい、そんな願いを込めて今後「みらい考」の取組を進めます。

現在1年生は、「自分の好きな戦国武将について」「ピタゴラススイッチの仕組み」「効果的な筋力トレーニングの方法」といった、幅広い分野の約120のテーマの中から、興味あるものを選び、

そのテーマについてインターネットや図書を利用して調べています。中には、保育士など将来の進路希望に直結した調査活動に、目を輝かせて取り組んでいる生徒も見られます。

今後は夏休みを利用して自ら博物館や資料館見学、地域に根差したインタビューやアンケート等の調査活動、ものづくり等の制作活動を通して調査したことを

まとめます。自分の目や耳、肌で感じたことを大切に、人に分かりやすいようにしっかりまとめ、交流活動へと展開していく予定です。



### 小論文講演会

(7/8 2年生対象)

小論文を書く上での心構えや書き方のポイントなど、小論文に関する基礎について学びます。3年生で国公立大学の小論文試験に対応できる実力を目指します。

### 今後の予定

#### 小論文模試

(7/15頃 2年生対象)

小論文講演会で学んだことを生かし、実際に模試を受験することで小論文を書く実力を伸ばします。

### 小論文模試返却

(7/13頃)

小論文講演会を受けて実施した模試の答案を返却します。成果と課題を自己分析し、2学期に進路指導部で実施される小論文模試に向けて目標と計画を立てます。



## 取組紹介～「みらい」の窓～ 職業・進学適性検査、小論文模試

5月に実施しました1、2年生対象の職業・進学適性検査の結果を受けて、自分の興味や適性を客観的に分析し、希望する職業や学問について理解することを目的に、まとめシートの記入を行いました。

自分自身がまだ知らない自分の良さや適性に気づき、もっと幅広い分野から職業選択や進学を考えたい、という声や、詳細な学部についての情報を読み、実際に思い描いていた学部のイメージが大きく変わった、という声など、様々な反応が見られました。



適性検査はあくまで客観的な情報の1つであり、決してその検査だけで適性のある、なしを決めるものではありません。日頃から目標を持ち努力し続けることこそが、目標を達成し今よりも適性を高めるために最も大切なことです。

この授業を通して、新たな自分の可能性を知り、より高い目標に向かって力強く歩み続けてほしいと願っています。

3年生は福高だより第2号で紹介しました小論文講演を受け、6月3日(木)に小論文模試を実施しました。(左写真)

7月に返却し、今後は進路指導部を中心として、受験に向けたより実践的な課題演習や模擬試験に取り組みます。

＜生徒の感想より（進学適性検査と振り返りを終えて）＞

- ・はっきりと書いてあったので分かりやすかったけど、これから改善していかないといけないことが多くて大変だなあ、と思いました。負けずに頑張りたいと思いました。
- ・自分があまり気にしていない分野の興味が高かったり、苦手だと思っていた分野の能力の適性が意外と高かったりしました。決めつけてしまうのではなく、いろいろなところに興味を持っていないといけないと感じました。
- ・自分の目指しているところに良い判定が出ていたわけではないが、自分の目指すところに行くにはどうしたら良いかがわかったし、意識も高まった。
- ・新たに自分のやりたいことがわかったような気がします。また違う視点から自分を見ることができ、勉強方法の改善や、進路ではないが“こういう人間になりたい”という目標を持つことができました。

